

Tokai

広報とうかい お知らせ版
人・自然・文化が響き合うまち

February [No.227]

2・25

Bi-monthly Magazine
for The People of Tokai

2011年 [平成23年]



中学2年生が一堂に会して「立志式」—— 感謝の気持ちと決意を心に刻みました

2月9日、東海文化センターで「立志式」が行われました。これまで行事や職業体験等を通して自立への道を探ってきた生徒たち(東海中205人、東海南中152人)——保護者をはじめ多くの来賓から激励を受け、その集大成の日を迎えました。式典では立志式実行委員長・川崎左内さん(東海中)が生徒を代表して「生きていく上での揺るぎない志」へ向けて挑戦していく覚悟です」と力強くあいさつし、続く「立志のつどい」では、それぞれが趣向を凝らした発表を通し、保護者・地域・仲間への感謝の気持ちと、自ら社会へ貢献していきたいという決意を表現し、夢へ向けた思いを心に刻みました。

Contents [情報満載]

- 東海村の魅力を都内でPRしました…2
- ず〜むあつぷ「まちの風景」／「人権教育講演会」ほか…3
- いんぷおめーしょん／「とうかい有機農業セミナー」…4
- 特定疾患・関節リウマチ・精神疾患患者に
助成金を支給します…5
- 村立図書館を休館します…7
- 東海村社会福祉協議会臨時職員等募集…8
- げんきアップ通信／子宮頸がんは唯一予防できる“がん”です…9
- ふるさと歴訪(醫業)／「須藤貞明君 頌徳の碑」…10

東海村の魅力を 都内でPRしました

問い合わせ▼政
策推進課政策推
進担当 ☎ 282局
17111 内線
13322

●見学や体験を通して最先端の科 学技術に触れるアトムツーリズム

東海村は、わが国で最初に原子力の火を灯した地であるとともに、平成20年12月からJ・PARCが供用開始となったことで、原子力開発から最先端科学におよぶ幅広い原子力の拠点となりました。村ではこれまでに歩んできた日本の原子力の歴史や未来に期待される在り方等を踏まえながら、原子力科学・原子力エネルギーと地域社会との調和を目指し、アトムツーリズムを創設しました。

アトムツーリズムとは、村の歴史や文化のみならず、村内を中心とするさまざまな原子力施設での見学や体験を通し、最先端の原子力科学研究や原子力エネルギーを学び、接することで知的好奇心も満足させようという本村ならではの新しい産業観光の概念です。

●村の魅力を全国に発信！

スタートしたばかりのアトムツーリズムを広く周知し、多くの方々に村へ来てもらおうと、村観光協会とともに去る2月1日に東京都千代田区の「ふるさと情報プ

ラザ」でPR活動を行いました。

会場では、J・PARCなど村内の原子力施設や最新の研究成果を紹介したパネルの展示やパンフレットの配布、観光スポットとしても発展しつつあるひたちなか地区の様子をDVDで放映するなど、多くの来場者に、優れたポテンシャル(潜在能力)を持つ村の魅力を伝えました。また、このような国内屈指の研究施設が集積する地であることと併せて、村内の名所旧跡や多彩なお祭りなどをパネルで掲示し、最先端の科学と風光明媚(ふうこうめいび)で豊かな自然とが共生・共存する村の素晴らしさを紹介しました。

さらに、特産品の干しいもや芋焼酎、新鮮な農産物の展示即売も実施し、多くの方にお買い求めいただきました。千々乱風伝説が残る土地ならではの冬の乾いた強い風が甘味を醸し出す干しいもや、その原料となるイモを使って本場鹿児島県のメーカーで醸造した豊かな風味を誇る焼酎「河童のつっべり」や「村松晴風」のほか、安全安心農産物であるTAS認証農産物も大人気でした。今回の認証農産物は、すべて最高グレードであるメジロ3羽の無農薬・無化学肥料栽培だったこともありですが、都内の消費者の安全安心に対する関心の高さを再認識させられました。

これからもあらゆる機会に、原子力関連施設をメインとし、歴史的な観光資源や農産物等、村の魅力を広く発信することで、アトムツーリズムの進展に努めたいと思います。



パンフレットやパネルで原子力施設や最新の研究成果を紹介



特産品やTAS認証農産物を展示即売して村をPR



イモゾーくんも人気者でした！



村上村長と修了者のほか、指導に当たったスタッフと村内のシルバーリハビリ体操指導士の皆さん ※村内にはシルバーリハビリ体操指導士が72人います(平成22年12月現在)。



●新たに12人がシルバーリハビリ体操指導士に!

2月10日、舟石川コミュニティセンターにおいて「東海村シルバーリハビリ体操指導士3級養成講習会」の修了式が行われました。8日間(40時間)にわたる講義と実技の講習会を終えた12人は、村上村長から修了証が手渡されると、「高齢者の介護予防を推進する」という意気込みの表情になりました。修了者の一人、市毛八郎さんは「医者が学ぶような専門用語等を覚えるのは大変だったが、シルバーリハビリ体操指導士になるには必要なこと」と述べ、「定年退職した時に抱いた、『これからは社会貢献をしていく』との思いが実現できそうだ」と抱負も話してくれました。

●母と子を守る助産師の育成に尽力し、大臣表彰

1月28日、多くの助産師の育成に尽力してきた川崎ます子さん(白方)が「産科医療功労者厚生労働大臣表彰」を受けました。川崎さんは10年以上にわたり県立看護専門学校で助産師を育成してきたほか、社団法人日本助産師会茨城県支部長として助産師業の向上と発展を支えてきました。現在は、新生児訪問指導助産師として新生児宅で相談やアドバイスを行うなど、産後のケアにも尽力しています。お母さんと赤ちゃんを守る心強い存在として活躍してきた川崎さんに、村上村長は「名誉ある表彰に村としても喜ばしい気持ちです。今後もぜひ活動を続けてください」とねぎらいと期待の言葉を掛けました。



写真中央が川崎さん



●「地域」「学校」「家庭」、子どもには不可欠な存在です!

1月29日、中央公民館で「東海村人権教育講演会」が開催されました。講師の長谷川幸介さん(茨城大学准教授)は、「人権には文章で定められた権利・義務だけでなく、実際の生活における『マナーとしての人権』があり、社会に入っていく子どもたちにそれを伝えていかななくてはいけない」と述べました。そして、「正解を教える学校」「正解のないルールを教える地域」「存在をいつでも肯定する家庭」と、それぞれがまったく異なる役割を担っており、すべての大人が子どもにとって欠かせない存在であることを伝えました。来場者は、長谷川さんのユーモアあふれる語り口調に終始リラックスしながらも、支えることが支えられることにもつながっていくという“人と人のつながり”を学びました。

いんぽおめーしょん

役場の電話番号 ☎ 282-1711(代表)
屋外放送が無料で聞けるテレホンサービス(☎0120-42-4848)

暮らし



3月1日(火)から7日(日)は 春季全国火災予防運動週間

「消したかな あなたを守る 合言葉」
火災が発生しやすい季節です。火の用心に心掛けましょう。

- 住宅防火命を守る7つの習慣と対策
- ①寝たばこは絶対にしない。②ストーブは燃えやすい物から離れた位置で使用する。③ガスコンロなどのそばを離れるときは必ず火を消す。④火災時の逃げ遅れを防ぐために住宅用火災警報器を設置する。⑤寝具や衣類、カーテンに防炎品を使用する。⑥火災による被害を最小限に抑えるために住宅用消火器を設置する。

●3月の休日診療●

診療時間 午前9時30分から午後2時まで
※正午～午後1時を除きます。

期日	医療機関名	電話番号
6日(日)	茨城東病院	282-1151
13日(日)	村立東海病院	282-2188
20日(日)	東原クリニック	283-2301
21日(月)	村立東海病院	282-2188
27日(日)	石井整形外科クリニック	270-5141

救急医療機関をお探しのときは ▼毎日…24時間対応
茨城県救急医療情報コントロールセンター(☎241-4199)

茨城子ども救急電話相談 ▼午前9時～午後5時…日曜日・祝日・年末年始(12月29日～1月3日)▼午後6時30分～11時30分…毎日
プッシュ回線の固定電話、携帯電話から(☎#8000)
すべての電話から(☎254-9900)

⑦お年寄りや体の不自由な方を守るために、隣近所の協力体制をつくる。
消防本部予防課(☎282局2038)

「とうかい有機農業セミナー」を開催します

環境に優しい、持続可能な環境保全型農業の普及啓発を目的とした「とうかい有機農業セミナー」を開催します。

- 期日▼3月18日(金)
- 時間▼午後1時30分～3時30分
- 場所▼東海文化センター
- 定員▼先着100人
- 内容▼講演：演題「土の中の不思議な世界」微生物のはたらきから考える「講師：成澤才彦さん(茨城大学准教授)
- 参加費▼無料
- 申・問3月11日(金)までに、電話(月曜)

●3月の健康体操参加者募集●

問合せ 保健センター(☎282-2797)

●のびのび健康体操(チューブ体操、ストレッチ体操など)

期日	場所
4日(金)	総合福祉センター「絆」
18日(金)	中丸コミュニティセンター
25日(金)	総合福祉センター「絆」

時間 午前9時30分～10時45分
対象 村内在住で65歳以上の方

●エンジョイ・ヘルスアップ(ストレッチ体操、ヨガなど)

期日	場所
3日(木)	中丸コミュニティセンター
11日(金)	総合福祉センター「絆」
17日(木)	総合福祉センター「絆」

時間 午前9時30分～11時
対象 村内在住で40歳以上65歳未満の方

●1月の村内交通事故発生状況●

	発生件数	死者数	負傷者数
件数	22	0	26
累計(1月から)	22	0	26
前年比	+4	0	+1

日を除く)またはフアクシミリ(住所氏名電話番号有機農業セミナー参加の旨を明記)で、農業支援センター(東海フアーマーズマーケット)にのなか内☎287局7867 FAX287局7868へ申し込みください。

健康・医療



募集 「高齢者はつらつ百人委員会」委員募集

「高齢者はつらつ百人委員会」は、県と社会福祉法人茨城県社会福祉協議会茨城わくわくセンターの支援を受け、高齢者自らが地域の高齢者を対象に健康生きがいづくりに関する事業を企画、実施する委員会です。

対象▼県内在住のおおむね60歳以上で、委員会の活動に出席できる方(地方公共団体の長・議員を除く)
任期▼4月から平成25年3月末日まで
その他▼報酬・交通費等の支給はありません。

- 申・問はがきに、住所・氏名(フリガナ)・年齢・性別・電話番号と、応募の動機・活動の抱負・社会活動歴等を明記し、3月11日(金)(当日消印有効)までに、社会福祉法人茨城県社会福祉協議会・茨城わくわくセンター(〒310-8586 水戸市千波町1918 ☎243局8989)へ申し込みください。

特定疾患・関節リウマチ・精神疾患患者に助成金を支給します

特定疾患(原因が不明で治療方法

の確立していない難病)の患者の方等に対し、医療費の自己負担分のうち、月額4000円を上限に助成します。
申請期間▼3月1日(火)～31日(木)
 ※土・日曜日、祝日を除きます。

対象▼①**特定疾患の治療を受けている方**(「一般特定疾患医療受給者証」をお持ちで自己負担のある方)
 ②**関節リウマチの治療を受けている方**
 ③**精神疾患の治療を受けている方**(「精神障害者保険福祉手帳」または「自立支援医療受給者証(精神通院)」をお持ちで自己負担のある方)——のいずれかに該当する村内在住の方

必要書類▼**A**申請書 **B**医療機関の領収書(領収日が平成22年9月から平成23年2月までのもの)※平成22年9月に申請をしていない方は平成22年3月から平成23年2月までのもの **C**振込口座番号が確認できる通帳やカード **D**委任状・印鑑(振込口座が申請者本人名義でない場合のみ)——のほか、**①**の方は一般特定疾患医療受給者証、**②**の方は医師の診断書(過去に助成を受けたことがない方のみ)、**③**の方は手帳(自立支援医療受給者証)をお持ちの方は「自己負担上限額管理票」が必要になります。
申・問①②の方:保健センター(☎282局2797) ③の方:なごみ総合支援センター(☎287局2525)

水中体操教室を開催します

高齢者の健康維持と、障がい者の機能回復のための水中体操教室を開催します。
期間▼前半:4月7日(木)から6月25日(土)までの各10回 後半:7月4日(月)から9月30日(金)までの各10回
日程等▼
健康維持コース

クラス	曜日	時間	定員
月曜1組	月	9:30～10:30	各先着13人
木曜1組	木	9:30～10:30	各先着13人
土曜1組	土	9:30～10:30	各先着13人
月曜2組	月	11:00～12:00	各先着13人
木曜2組	木	11:00～12:00	各先着13人
土曜2組	土	11:00～12:00	各先着13人
金曜3組	金	13:00～14:00	各先着13人
リハビリ1組	月	13:00～14:00	各先着6人
リハビリ2組	木	13:00～14:00	各先着6人
リハビリ3組	木	14:30～15:30	各先着6人

場所▼総合福祉センター「絆」
対象▼**健康維持コース**:村内在住で65歳以上の方 ※月曜2組と木曜2組は、ほかの組よりもゆっくりと水中体操を行います。**リハビリテーションコース**:村内在住の40歳以上で障が

いがあり、機能回復訓練を希望する方
内容▼水中でのウォーキングや体操等参加費▼前半・後半ともに3000円/人(それぞれに徴収)
申・問3月1日(火)から10日(木)までに、高齢者センター(☎282局4300)へ申し込みください。▽初参加の方障がいのある方高齢の方を優先します。▽受け付けの際に簡単な問診を行います。▽医師の意見書が必要になる場合があります。

「みんなですこやかウォーキング」を実施します

日時▼3月2日(水)午前10時から
場所▼総合福祉センター「絆」
対象▼村内在住の方
内容▼約1時間のウォーキング(4キロメートルまたは5キロメートルのコースを選択)その他▼飲み物やタオルを持参の上歩きやすい服装で参加ください。
申・問保健センター(☎282局2797)※当日の午前9時30分から総合福祉センター「絆」(保健センター入り口)で受け付けます。



「生きがいがづくり支援事業」を開催

NPO法人楽茶の間が、村からの委託を受けて行っている「生きが

いづくり支援事業」。健康体操やレクリエーションを通して、皆さんも楽しく仲間づくりをしませんか。
日程等▼

期日	場所
3月1日(火)	真崎コミュニティセンター
3月4日(金)	なごみ総合支援センター
3月8日(火)	豊白区自治集会所
3月11日(金)	石神コミュニティセンター
3月15日(火)	舟石川中丸区自治集会所
3月18日(金)	外宿2区自治集会所
3月22日(火)	舟石川コミュニティセンター
3月25日(金)	なごみ総合支援センター

時間▼午前10時～午後3時
対象▼村内在住で65歳以上の方
参加費▼350円/回(昼食代)
問岡部ちい子さん(NPO法人楽茶の間の事務局 ☎284局0215)

● 3月の健康相談 ●

場 所 保健センター(総合福祉センター「絆」内)
問合せ 保健センター(☎282-2797)

健康相談	期日・受付時間
母子健康相談 (乳幼児身体測定、育児相談)	24日(木) 9:30～11:00 13:00～14:00
元気アップ健康相談 ※予約制 (健康に関する相談)	24日(木) 9:30～11:00 13:00～14:00

乳幼児健診	期日・受付時間	対象児
乳児	17日(木) 13:00～13:45	平成22年10月 生まれの子
1歳6か月児	16日(水) 13:00～13:45	平成21年8月 生まれの子
3歳児	23日(水) 13:00～13:45	平成20年1月 生まれの子
2歳半歯科	25日(金) 13:00～14:00	平成20年8月 生まれの子

乳幼児教室	期日・受付時間	対象児
赤ちゃん教室	22日(火) 13:00～13:20	平成22年12月 生まれの子

● 3月の心配ごと相談・人権相談・行政相談等 ●

場 所 心配ごと相談所(総合福祉センター「絆」内)
問合せ 東海村社会福祉協議会(☎282-2804)

相談日	時間	相談種別
4日(金)	10:00～12:00	法律相談(事前予約)
	10:00～14:00	心配ごと相談・人権相談 ・行政相談
11日(金)	10:00～14:00	心配ごと相談・人権相談
	13:00～15:00	行政書士による相談
18日(金)	10:00～14:00	心配ごと相談・人権相談 ・行政相談
	10:00～14:00	心配ごと相談・人権相談 ・行政相談
毎週 月・水曜日	13:30～15:00 (祝日を除く)	心配ごとと電話相談 (☎282-0917)

● 3月の二つ相談・DV相談・消費生活相談 ●

場 所 村民相談室(役場行政棟2階)
問合せ 自治推進課村民相談室(内線1275)

●二つ相談(☎287-0862)	
期 日	毎週火・金曜日(祝日を除く)
時 間	午前9時～正午、午後1時～5時
●DV相談(☎287-0863)	
期 日	毎週月・水・木曜日(祝日を除く)
時 間	午前9時～正午、午後1時～4時
●消費生活相談(☎287-0858)	
期 日	毎週月～金曜日(祝日を除く)
時 間	午前9時～正午、午後1時～4時

「ポータージ発達相談」を
行っています

発達に何らかの遅れや偏りのある乳幼児をなるべく早い時期から教育する「ポータージ早期教育プログラム」を利用してみませんか。社会福祉協議会では、個別の「ポータージ発達相談」(予約制)を行っていますので、子どもの発達に不安を抱えている方は、お気軽にご相談ください。相談日▼第1・3火曜日、第1木曜日
時間▼午前9時～午後4時
場所▼総合福祉センター「絆」
対象▼村内在住の方
相談員▼NPO法人日本ポータージ協会認定相談員
費用▼無料
申・岡東海村社会福祉協議会(☎282局2804)

子育て



妊婦のための「ハローベビー
スクール」を開催

日 時	内 容
3月14日(月) 9:30～13:00 ※3月7日(月)までに 予約してください。	助産師を交えてみ んなで話そう、栄 養の話と楽しい 調理実習
3月18日(金) 13:30～16:00	お産の経過と準 備、歯科検診、チャ イルドシートにつ いて
3月19日(土) 9:30～12:00	赤ちゃんのお風呂 の入れ方について、 パパの妊婦体験

募集
幼児リトミックサークル
「くれよん」会員募集

場所▼保健センター
参加費▼無料
その他▼子どもを連れて参加できます。
申・岡保健センター(☎282局2797)
活動日▼毎週火曜日
時間▼午前10時～11時55分
場所▼真崎コミュニティセンター
対象▼平成19年4月～平成21年7月
生まれの幼児とその保護者
内容▼リトミック(音楽を取り入れ
た教育手法)、季節の行事、工作、
紙芝居等
会費▼2000円/月
申・岡福島哉子さん(☎090・
5759・6628)※見学や体
験は随時受け付けています。

中央公民館講座のお知らせ

中央公民館では、各種講座を開催
しています。定員を設けていない次
の講座はどなたでも受講できますの
で、この機会に学んでみませんか。
期日▼3月12日(土)
時間▼午後1時30分～3時30分
講座名▼「魚食文化と日本人」
受講料▼無料(資料代等は別途)
その他▼受講希望の方は、3月11日
(金)までに申し込みください。
【平成23年度・前期中央公民館講座】
平成23年度・前期中央公民館講座

教養・スポーツ



の受講生を募集します。詳しくは、各戸配布の募集案内をご覧ください。

【申・問】
中央公民館 ☎282局3329

「東海フォーラム」将来のエネルギー確保に向けた原子力開発」を開催

期日▼3月3日(木)

時間▼午後1時30分～4時

場所▼テクノ交流館リコッティ

定員▼先着250人

内容▼①日本原子力研究開発機構東海研究センターの事業報告…「次

世代の安全基盤の確立に向けて」

「MOX燃料による高速増殖炉シ

ステムの確立」②特別講演 演

題…「小惑星探査機『はやぶさ』の

挑戦」講師…阪本成一さん(宇宙

航空研究開発機構教授)

入場料▼無料

【申・問】3月1日(火)までに、日本原

子力研究開発機構地域交流課 ☎282

局3470へ申し込みください。

茨城大学「公開講座」「公開授業」のお知らせ

茨城大学では、社会人向けの「公開講座」と学生向けの正規の授業に社会人が参加する「公開授業」を開催しています。平成23年度に開講する講座の受講を希望される方には案内を無料で郵送しますのでご連絡ください。詳

しくは、茨城大学生涯学習教育研究センターホームページをご覧ください。

【申・問】茨城大学生涯学習教育研究センター ☎282局8413 HP http://shougai.admb.ibaraki.ac.jp/

村立図書館を休館します

村立図書館は、増改築工事のため、

3月1日(火)から休館させていただきます。

7月中のリニューアルオープンまでの間、利用者の皆さんには、

ご不便をご迷惑をお掛けすることになり

ますが、ご理解をお願いいたします。

【申・問】村立図書館 ☎282局3435 HP

http://www.tosyo.viltokai.ibaraki.jp/

「大レクリエーション会」を開催

青年会が主催する「大レクリエーション会」。チーム対抗で3種類の

アトラクションを行います。体力・

知力・技術を競ってみませんか。

期日▼3月19日(土)

時間▼午後1時30分開場

場所▼総合体育館

対象▼小学4～6年生

参加費▼100円/人

その他▼上靴を持参の上、動きやすい服装でご参加ください。▽順位に応じた賞品があります。【申・問】6～10人のチームを組み、3月

9日(水)までに、大内智弘さん(東海村青年会会長) ☎090・53008・9083へ申し込みください。

「東海村吹奏楽団」第5回春の演奏会を開催

日時▼3月13日(日) 午後2時開演(午後1時30分開場)

場所▼東海文化センター

演奏曲▼「バレエ音楽『ガイーヌ』

「ケルト民謡による組曲」となり

のトトロ「ミュージカル『アーニー』

より Tomorrow」ほか

指揮▼原進さん(東海村吹奏楽団常

任指揮者)

賛助出演▼劇団とみかる

入場料▼無料 ※未就学児も入場で

きます。

【申・問】東海村文化スポーツ振興財団(東海

文化センター内) ☎282局8511

ガールスカウト入団説明会を開催

日時▼3月6日(日) 午前10時～正午

場所▼中央公民館

対象▼5歳から小学6年生までの女子

内容▼ゲーム・クラフトなど

その他▼保護者同伴でご参加ください。

【申・問】安節子さん(社団法人ガールスカ

ウト日本連盟茨城県支部第25団委

員長 ☎282局3045) ※事前申し

込みは不要です。

その他

募集 姉妹都市・アイダホフォーリス市学生訪問員募集

村と東海村国際センターでは、村の国際親善姉妹都市・アメリカ合衆国アイダホ州アイダホフォールズ市を訪問する学生を募集します。

訪問期間▼7月28日(木)～8月9日(火)

対象▼村内在住で小学6年生から高校2年生までの方(平成23年3月

1日現在)

定員▼原則、先着18人 ※初めて参加する方を優先します。

費用▼28万円程度/人 ※航空運賃等の改定により金額が変動する場合があります。

その他▼村から、1人当たり10万円を援助する予定です。

【申・問】自治推進課(役場行政棟3階)

・姉妹都市交流会館(役場西側)・JR東海駅(待合室前のラック)備え

付けまたは村内の小中学校で配布の参加申込書を持参の上、3

月7日(月)から25日(金)まで(土・日曜日、祝日を除く)に、自治推

進課ハーモニー交流担当(内線

1342)へ申し込みください。な

お、参加申込書は村公式ホーム

ページからダウンロードできます。

募集
東海村社会福祉協議会
臨時職員等募集

社会福祉協議会では、4月1日から平成24年3月31日までの1年間勤務できる職員(普通自動車運転免許を有する方)を募集します。



職種等	雇用要件	勤務日等
一般事務補助 (1人程度)	パソコン(ワード・エクセル)の基本的な操作ができる方	月曜日から金曜日まで(祝日を除く)の週38時間45分
児童厚生員 (1人程度)	保育士、幼稚園教諭、小・中学校教諭のいずれかの資格を有する方	月曜日から土曜日まで(祝日を除く)の週38時間45分(週5日)
生活支援員 (①1人程度②2人程度)	ホームヘルパー2級以上の資格を有する方	①月曜日から金曜日まで(祝日を除く)の週38時間45分 ②月・木曜日の週16時間程度
介護支援専門員 (1人)	▼介護支援専門員の資格を有する▼パソコン(ワード・エクセル)の基本的な操作ができる——を満たす方	月曜日から金曜日まで(祝日を除く)の週38時間45分

賃金等▼賃金：時給1070円(介護支援専門員のみ時給1350円)
諸手当：通勤手当 福利厚生：社会保険と雇用保険に加入

(週38時間45分勤務者のみ)
選考方法▼面接試験、作文「少子高齢化社会の中で私が出来ること」(800字程度)

試験日▼3月15日(火)

申込書の請求▼申込書(願書・履歴書)は、東海村社会福祉協議会まで直接取りに来てください。

申・閏3月11日(金)まで(土・日曜日を除く)の午前8時30分～午後5時に、①願書②履歴書(顔写真貼付)③資格を証明するものの写し④作文——を持参の上、東海村社会福祉協議会(総合福祉センター「絆」内 ☎282局2804)へ申し込みください。

となりのまちから

北茨城市 ● どぶろく&あんこう鍋祭

期日▼3月6日(日)
時間▼午前9時～午後3時
場所▼北茨城市漁業歴史資料館「ようせろー」(北茨城市関南町仁井田789・2)
内容▼よさこいソーラン演舞、あんこうつるし切り、抽選会、各種模擬店等
岡北茨城市農林水産課 ☎0293・43・1111

笠間市 ● クールシユヴェール
国際音楽アカデミーinかさま

笠間市では、クールシユヴェール国際音楽アカデミーの参加講師を招き、カリキュラムに沿って実施するレッスンの一部公開や講師コンサートを開催します。

【公開レッスン】

期間▼3月21日(月・祝)～30日(水)
場所▼茨城県教育研修センター(笠間市平町1410)

【講師コンサート】

期日・出演者▼3月21日(月・祝)：

水戸市 ● 水戸ホーリーホック
ホームゲーム試合日程

期日	開始時間	対戦相手	日程等▼
3月5日(土)	17:00	京都サンガF.C.	
3月26日(土)	13:00	コンサドーレ札幌	
4月9日(土)	13:00	ジェフユナイテッド千葉	
4月23日(土)	13:00	徳島ヴォルティス	
5月4日(水・祝)	19:00	湘南ベルマーレ	
5月14日(土)	13:00	ロアッソ熊本	
5月28日(土)	13:00	サガン鳥栖	
6月12日(日)	13:00	カターレ富山	
6月25日(土)	16:00	FC東京	
7月9日(土)	18:00	横浜FC	
7月31日(日)	18:00	愛媛FC	
8月21日(日)	18:00	FC岐阜	

ザハール・ブロン(バイオリン) 3月26日(土)：パスカル・ドゥヴァイヨン&村田理夏子(ピアノ)、スヴェトリン・ルセヴ(バイオリン) 3月27日(日)：青柳晋(ピアノ)

場所▼笠間公民館(笠間市石井2068・1)
その他▼出演者等が変更になる場合があります。

【問】

クールシユヴェール国際音楽アカデミーinかさま実行委員会事務局(笠間市教育委員会内 ☎0296・77・1101)

場所▼ケーズデンキスタジアム水戸(水戸市小吹町2058・1)
入場料▼

券種	前売	当日
メイン中央席	大人 2,500円	3,000円
	小中学生、高校生、シニア 1,500円	2,000円
メインスタンド席	大人 2,000円	2,500円
	小中学生、高校生、シニア 1,000円	1,500円
バックスタンド席	大人 1,500円	2,000円
	小中学生、高校生、シニア 500円	1,000円
アウェイサポーター席	大人 1,500円	2,000円
	小中学生、高校生、シニア 500円	1,000円

岡株式会社フットボールクラブ水戸ホーリーホック ☎212局7700
HP http://www.mito-hollyhock.net/

資源物				燃えないごみ・粗大ごみ	
真崎、村松北、舟石川中丸、外宿2	2日・9日 16日・23日	外宿1	10日・24日	真崎、村松北、権現山寮、真砂寮、原子力機構(荒谷台)	1日・15日
船場、照沼	2日・16日	内宿1、亀下	4日・11日 18日・25日	原子力機構(長堀1・長堀2)、長堀寮、舟石川3、外宿1、外宿2、竹瓦	3日・17日
原子力機構(長堀1・長堀2・荒谷台(箕輪)、須和間、フローレスタ須和間)	1日・8日 15日・22日	百塚、内宿2、豊岡、舟石川3 竹瓦	4日・18日 11日・25日	緑ヶ丘、南台、豊岡、亀下	4日・18日
緑ヶ丘	1日・15日	舟石川2	7日・14日 21日・28日	百塚、豊白、内宿1、内宿2	7日・21日
白方	8日・22日	南台、川根	7日・21日	白方、岡、原子力機構(百塚)	8日・22日
舟石川1、原子力機構(百塚)	3日・10日 17日・24日	豊白	14日・28日	舟石川1、船場	10日・24日
宿、押延、岡	3日・17日	※各回収日の午前7時から8時30分までに出してください。		宿、川根、照沼、押延、須和間、フローレスタ須和間、原子力機構(箕輪)	11日・25日
燃えるごみ				舟石川2、舟石川丸	14日・28日
真崎、村松北、白方、宿、岡、原子力機構(箕輪・百塚・荒谷台)、真砂寮、権現山寮、南台、緑ヶ丘、押延、須和間、川根、照沼、豊岡、亀下、フローレスタ須和間				(毎週)月曜日・木曜日	3日・7日・10日・14日・17日・21日・24日・28日・31日
舟石川1、舟石川2、舟石川3、舟石川中丸、百塚、豊白、原子力機構(長堀1・長堀2)、長堀寮、外宿1、外宿2、船場、竹瓦、内宿1、内宿2				(毎週)火曜日・金曜日	1日・4日・8日・11日・15日・18日・22日・25日・29日

子宮頸がんは、唯一 予防できる“がん”です

■早期発見・早期治療で完治が可能
子宮頸がんは、初期の段階では自覚症

状がなく、不正出血や痛みなどの症状が出た時には、既にがんが進行していることもまれではあります。しかし、がんになる前の段階や、ごく初期の段階でがんが発見できれば完治が可能です。子宮摘出手術等をせずに子宮を温存できるので妊娠、出産も可能です。

今回は、「子宮がん」の中でも若い女性に急増している「子宮頸がん」についてお伝えします。

■子宮頸がんとは
子宮頸がんは子宮の入り口にできる悪性腫瘍で、その主な原因は発がん性のヒトパピローマウイルス(HPV)の感染です。HPVは、ごくありふれたウイルスで、性交渉を経験したことのある8割の女性が一度は感染し、ほとんどは自然排除されますが、1000人に1人の割合でがんに移行するといわれています。

子宮頸がんは子宮の入り口にできる悪性腫瘍で、その主な原因は発がん性のヒトパピローマウイルス(HPV)の感染です。HPVは、ごくありふれたウイルスで、性交渉を経験したことのある8割の女性が一度は感染し、ほとんどは自然排除されますが、1000人に1人の割合でがんに移行するといわれています。

子宮頸がんは子宮の入り口にできる悪性腫瘍で、その主な原因は発がん性のヒトパピローマウイルス(HPV)の感染です。HPVは、ごくありふれたウイルスで、性交渉を経験したことのある8割の女性が一度は感染し、ほとんどは自然排除されますが、1000人に1人の割合でがんに移行するといわれています。

子宮頸がんは子宮の入り口にできる悪性腫瘍で、その主な原因は発がん性のヒトパピローマウイルス(HPV)の感染です。HPVは、ごくありふれたウイルスで、性交渉を経験したことのある8割の女性が一度は感染し、ほとんどは自然排除されますが、1000人に1人の割合でがんに移行するといわれています。

子宮頸がんは子宮の入り口にできる悪性腫瘍で、その主な原因は発がん性のヒトパピローマウイルス(HPV)の感染です。HPVは、ごくありふれたウイルスで、性交渉を経験したことのある8割の女性が一度は感染し、ほとんどは自然排除されますが、1000人に1人の割合でがんに移行するといわれています。

子宮頸がんは子宮の入り口にできる悪性腫瘍で、その主な原因は発がん性のヒトパピローマウイルス(HPV)の感染です。HPVは、ごくありふれたウイルスで、性交渉を経験したことのある8割の女性が一度は感染し、ほとんどは自然排除されますが、1000人に1人の割合でがんに移行するといわれています。

子宮頸がんは子宮の入り口にできる悪性腫瘍で、その主な原因は発がん性のヒトパピローマウイルス(HPV)の感染です。HPVは、ごくありふれたウイルスで、性交渉を経験したことのある8割の女性が一度は感染し、ほとんどは自然排除されますが、1000人に1人の割合でがんに移行するといわれています。



■子宮頸がん予防ワクチンって何?
平成21年12月から「子宮頸がん予防ワクチン」の接種が可能になりました。ワクチンの接種によって体内に抗体をつくり、子宮頸がんから多く見つかる2つのタイプの発がん性HPV(16型・18型)の感染を防ぐことができます。接種可能年齢は10歳以上で、半年間に3回接種します。

子宮頸がんは、不正出血や痛みなどの症状が出た時には、既にがんが進行していることもまれではあります。しかし、がんになる前の段階や、ごく初期の段階でがんが発見できれば完治が可能です。子宮摘出手術等をせずに子宮を温存できるので妊娠、出産も可能です。

子宮頸がんは子宮の入り口にできる悪性腫瘍で、その主な原因は発がん性のヒトパピローマウイルス(HPV)の感染です。HPVは、ごくありふれたウイルスで、性交渉を経験したことのある8割の女性が一度は感染し、ほとんどは自然排除されますが、1000人に1人の割合でがんに移行するといわれています。

子宮頸がんは子宮の入り口にできる悪性腫瘍で、その主な原因は発がん性のヒトパピローマウイルス(HPV)の感染です。HPVは、ごくありふれたウイルスで、性交渉を経験したことのある8割の女性が一度は感染し、ほとんどは自然排除されますが、1000人に1人の割合でがんに移行するといわれています。

子宮頸がんは子宮の入り口にできる悪性腫瘍で、その主な原因は発がん性のヒトパピローマウイルス(HPV)の感染です。HPVは、ごくありふれたウイルスで、性交渉を経験したことのある8割の女性が一度は感染し、ほとんどは自然排除されますが、1000人に1人の割合でがんに移行するといわれています。

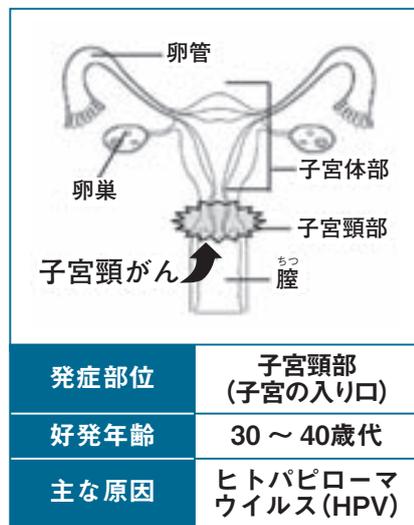
子宮頸がんは子宮の入り口にできる悪性腫瘍で、その主な原因は発がん性のヒトパピローマウイルス(HPV)の感染です。HPVは、ごくありふれたウイルスで、性交渉を経験したことのある8割の女性が一度は感染し、ほとんどは自然排除されますが、1000人に1人の割合でがんに移行するといわれています。

子宮頸がんは子宮の入り口にできる悪性腫瘍で、その主な原因は発がん性のヒトパピローマウイルス(HPV)の感染です。HPVは、ごくありふれたウイルスで、性交渉を経験したことのある8割の女性が一度は感染し、ほとんどは自然排除されますが、1000人に1人の割合でがんに移行するといわれています。

子宮頸がんは子宮の入り口にできる悪性腫瘍で、その主な原因は発がん性のヒトパピローマウイルス(HPV)の感染です。HPVは、ごくありふれたウイルスで、性交渉を経験したことのある8割の女性が一度は感染し、ほとんどは自然排除されますが、1000人に1人の割合でがんに移行するといわれています。

子宮頸がんは子宮の入り口にできる悪性腫瘍で、その主な原因は発がん性のヒトパピローマウイルス(HPV)の感染です。HPVは、ごくありふれたウイルスで、性交渉を経験したことのある8割の女性が一度は感染し、ほとんどは自然排除されますが、1000人に1人の割合でがんに移行するといわれています。

子宮頸がんは子宮の入り口にできる悪性腫瘍で、その主な原因は発がん性のヒトパピローマウイルス(HPV)の感染です。HPVは、ごくありふれたウイルスで、性交渉を経験したことのある8割の女性が一度は感染し、ほとんどは自然排除されますが、1000人に1人の割合でがんに移行するといわれています。



■子宮頸がんは確実に予防できます!
村では、村内在住の20歳以上の女性の方を対象に、保健センターで集団婦人科検診(子宮頸がん検診を含む)を実施しています。今年度は、3月12日(土)まで(日曜日を除く)となっております。まだ検診がお済みでない方は、この機会にぜひお申し込みください。

子宮頸がんは、不正出血や痛みなどの症状が出た時には、既にがんが進行していることもまれではあります。しかし、がんになる前の段階や、ごく初期の段階でがんが発見できれば完治が可能です。子宮摘出手術等をせずに子宮を温存できるので妊娠、出産も可能です。

子宮頸がんは子宮の入り口にできる悪性腫瘍で、その主な原因は発がん性のヒトパピローマウイルス(HPV)の感染です。HPVは、ごくありふれたウイルスで、性交渉を経験したことのある8割の女性が一度は感染し、ほとんどは自然排除されますが、1000人に1人の割合でがんに移行するといわれています。

子宮頸がんは子宮の入り口にできる悪性腫瘍で、その主な原因は発がん性のヒトパピローマウイルス(HPV)の感染です。HPVは、ごくありふれたウイルスで、性交渉を経験したことのある8割の女性が一度は感染し、ほとんどは自然排除されますが、1000人に1人の割合でがんに移行するといわれています。

子宮頸がんは子宮の入り口にできる悪性腫瘍で、その主な原因は発がん性のヒトパピローマウイルス(HPV)の感染です。HPVは、ごくありふれたウイルスで、性交渉を経験したことのある8割の女性が一度は感染し、ほとんどは自然排除されますが、1000人に1人の割合でがんに移行するといわれています。

子宮頸がんは子宮の入り口にできる悪性腫瘍で、その主な原因は発がん性のヒトパピローマウイルス(HPV)の感染です。HPVは、ごくありふれたウイルスで、性交渉を経験したことのある8割の女性が一度は感染し、ほとんどは自然排除されますが、1000人に1人の割合でがんに移行するといわれています。

子宮頸がんは子宮の入り口にできる悪性腫瘍で、その主な原因は発がん性のヒトパピローマウイルス(HPV)の感染です。HPVは、ごくありふれたウイルスで、性交渉を経験したことのある8割の女性が一度は感染し、ほとんどは自然排除されますが、1000人に1人の割合でがんに移行するといわれています。

子宮頸がんは子宮の入り口にできる悪性腫瘍で、その主な原因は発がん性のヒトパピローマウイルス(HPV)の感染です。HPVは、ごくありふれたウイルスで、性交渉を経験したことのある8割の女性が一度は感染し、ほとんどは自然排除されますが、1000人に1人の割合でがんに移行するといわれています。

子宮頸がんは子宮の入り口にできる悪性腫瘍で、その主な原因は発がん性のヒトパピローマウイルス(HPV)の感染です。HPVは、ごくありふれたウイルスで、性交渉を経験したことのある8割の女性が一度は感染し、ほとんどは自然排除されますが、1000人に1人の割合でがんに移行するといわれています。

子宮頸がんは子宮の入り口にできる悪性腫瘍で、その主な原因は発がん性のヒトパピローマウイルス(HPV)の感染です。HPVは、ごくありふれたウイルスで、性交渉を経験したことのある8割の女性が一度は感染し、ほとんどは自然排除されますが、1000人に1人の割合でがんに移行するといわれています。



せきた かずま
関田一真さん

(村松)

今回は、茨城キリスト教大学生活科学部人間福祉学科に在籍する関田一真さん(21歳)の登場です。

一真さんは、高校生の時に、ボランティア活動で障がい児者にかかわり、福祉に興味を持ち、現在は社会福祉について幅広く勉強しています。障がい児者から教わる事が多々あると話すと、福祉施設でのボランティア活動では、「自分が楽しめば、みんなも楽しんでくれるのでは」という思い、一緒に楽しむをモットーにしているそうです。そんな一真さんは、「2010東海村成人の集い」の実行委員長でもあります。「自分たちで内容を企画し、成人式に1からかわる事ができたので貴重な経験となりました」と振り返ります。最近の楽しみは一人で映画館に行くことだとか——好みの映画を気ままに見ているそうです。「地元が好きなので、地元に貢献していきたいです」と力強く話す一真さん。若い力で今後も地元・東海村を盛り上げていってほしいですね。



ふるさと歴訪
歴史を再発見

「須藤貞明君 頌徳の碑」

「闇然日章」(闇にさながら太陽の差すがごとし)

東海村文化財保護審議会会長

須藤 佐武

「須藤貞明君 頌徳の碑」は、大正8(1919)年10月に旧村松小学校の裏門の砂丘の上に建立されました。その後、旧国道245号の拡幅工事により、しばらく裏門近くに放置されていたが、グラウンドの東側(現・原研グラウンド)に移設されました。そして、旧村松小学校の廃校に伴い、旧白方小学校の校庭(正門付近)に移設され、このたび、白方小学校の新校舎開設に伴い、現在の村松小学校の体育館東側(わくわく山付近)に再移設されました。

この碑は、教師である須藤貞明氏を慕っていた村の有志や教え子を中心になって建立したものです。碑文の「闇然日章」の文字は当時の県知事である力石雄一郎氏の書、撰文碑の文章を書いた人(は「大日本史」の編纂にかかわった水戸藩出の漢学者・栗田勤氏)によります。これは、おそらく当時の村松村長・澤島美畝氏が両氏に依頼したものと考えられます。建立された大正8年ごろ、澤島氏は新川河口閉塞を防ぐための植林「村松海岸の砂防林試験地」を誘致するため、県



村の有志や教え子によって建立された教師・須藤貞明氏の碑

知事とともに国への働き掛けをしていたのです。「教育家が貴いのはその徳であって才能ではない。その才能を銜(くは)う事なくその徳をもって良くこの村を感化し、教育上に多くの成果を上げた須藤君の姿を私は認めることができる」と碑文にはこう書かれています。須藤氏は文久2(1862)年11月に生まれ、早くから経済と歴史を学び、明治18(1885)年に訓導(教員)の資格を得て村の小学校の教育に30年以上従事しました。そして、退職後間もない大正7(1918)年10月に病気で亡くなりました。この碑には「人を教育するに懇(こま)め、特に親孝行を説き、忠節を話す時には、その気持ち(きもち)が表情に表れ、ひしひしと心に迫り、人を動かすの趣(おもむ)があった。また村内に問題が生じたときには、あらゆる方法で聞き論し、その誠意に負けて心から和解することになった」などと、須藤氏の人柄を伝えるエピソードも刻まれています。

須藤氏は旧村松村(真崎)の出身です。碑が村松小学校へ移設され、ふるさとに帰ってきた思いでいることでしょう。